

Evidence Based Medicine(EBM)のためのデータベース(DB)としてこれまでご利用いただいたWiley社のCochrane Library®に代わり、今月からOvid社のEBMRを提供することになりました。その概要はHP上(<http://www.lib.iwate-med.ac.jp/ebmr.html>)でご覧いただけますので、この場では補足的にご紹介します。

EBMRのお勧めは、Cochrane LibraryとACP Journal Clubを同時検索できること、Medlineと往復しながら検索できることです。Medline同様、Auto Alertサービスや、一部Full text、OPACへのリンクも可能です。ACP Journal Clubは、評価基準に合致した臨床研究論文・総説の、構造化抄録と専門家のコメント、Referenceを掲載したものです。総合医学誌100誌以上からピックアップされた文献で、アメリカ内科学会が提供していることもあり、内科系が主になっています。

EBMRを始めとするEBMのためのDBは、根拠のある臨床情報を、教科書より早く入手できることが最大の利点です。EBMのためのGood Resourceは、質問・疑問に答えるためのEvidenceがみつけれられるものでなければなりません。Evidenceは、質の高さが明確で、一般的なものから専門的なものまでの知見を含む、最新の情報である必要があります。今後の臨床研究に、短時間で最良の回答を効果的に引き出せるEBMRを、是非ともお役立てください。

\*\*\* 図書館トリビア \*\*\*

“口(くにがまえ)”の中にカタカナの“ト”と書いて“図書館”と読みます。図書館界では一般的に使われている略字で、兵庫県洲本市立図書館の蔵書印は、市章とこの略字を重ねたデザインです。その分野でのみ通用するこのような略字、身の回りで探してみると面白いかもしれません。

メールマガジンに関する意見・質問は、運用係 [unyo@lib.iwate-med.ac.jp](mailto:unyo@lib.iwate-med.ac.jp)まで。